

## 10 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和5年10月5日（木）
  - 2 開 催 場 所 加古川市役所南館 301 会議室
  - 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、坂元委員、土屋委員
  - 4 出席した職員 織田教育総務部長、桐山教育指導部長、  
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、  
福島教育指導部公民館統括担当参事、  
松尾教育指導部学校教育担当参事、  
井上教育指導部部活動地域移行調整担当参事、  
今津教育指導部青少年育成担当参事、  
衣笠教育指導部教職員研修担当参事、  
福本教育総務課長、松尾学務課長、梅野社会教育課長、  
真鍋学校教育課長、藤尾青少年育成課長、  
吉田教育総務課副課長、竹内教育総務課管理調整係長
  - 5 傍 聴 者 なし
  - 6 議 事 の 要 旨
- 開 会 午後2時00分
  - 会議録署名委員指名のこと  
溝口委員に決定
  - 9月定例教育委員会の会議録報告承認のこと  
(事務局から会議録朗読報告)  
一部表現を訂正のうえ、承認
  - 会議公開の可否決定のこと  
報告事項1「市内小学校で発生した重大事態に関する調査報告書の市長報告について」  
報告事項2「市内小学校で発生した重大事態に関する市長報告について」、報告事項  
3「市内小学校で発生した重大事態に関する市長報告について」、協議事項1「市内  
小学校における事案について」は非公開とし、他は公開することに決定

(報告事項)

- 1 市内小学校で発生した重大事態に関する調査報告書の市長報告について  
(議事を非公開とする)
  
- 2 市内小学校で発生した重大事態に関する市長報告について  
(議事を非公開とする)
  
- 3 市内中学校で発生した重大事態に関する市長報告について  
(議事を非公開とする)

(専決報告)

- 1 学校歯科医の解嘱及び委嘱について  
(教育総務部次長から説明)

承 認

委 員 : 学校歯科医については、普段どのような仕事を行っているのか  
教えてほしい。

また、歯の大事さ等小学校の児童向けに講演を行ってほしい。

事 務 局 : 学校歯科医の仕事は、主に就学時健診や学校健診等を実施し、児童  
に対して、口腔内の健康状態の確認を行い、治療の有無を判断して  
もらっている。

また、歯科医師会等の協力を得ながら、児童に対して健康教育も  
行っている。

委 員 : 補足になるが、近年、虫歯になる児童の数がはるかに少なくなっ  
ていることもこうした健診を定期的に行っている効果であり、学校歯科  
医の努力のおかげだと感じている。

教 育 長 : 歯科医師会と話す機会があり、その際に確認した内容では、現在は  
予防歯科が常識になっており、虫歯にならないような働きかけを行っ  
ている。

フッ素、キシリトールの重要性等を様々な形で子どもたちへ伝達  
することも含めて力を入れている。

今の子どもは、虫歯になっている割合が少なく、虫歯になっても  
すぐに治療している。

(協議事項)

1 市内小学校における事案について  
(議事を非公開とする)

2 「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について  
(教育総務部次長から説明)  
原案可決

教 育 長 : 最重要取組事項において、B評価でも点数の加算があり、個別評価では目標を達成できずとも、総合評価ではA評価となり、矛盾が生じるような印象があり、考え方を見直す必要があると思っている。

経年変化で評価を行うため、現在の基本計画期間中で評価方法を変えることは難しいが、次回の基本計画を立てる際には、評価方法について検討したい。

委 員 : A評価になっている事業でも、今年度は目標を達成できたかもしれないが、まだまだ課題に残っている部分は多いと思っている。

教 育 長 : A評価を取ることが良いのではなく、実態に即した評価が大事だと思うので、今後は評価基準を見直し、精査していきたい。

委 員 : 先月に指摘してから、早急に対応していただきありがたいと思っている。

委 員 : 資料自体分かりやすくなっていたが、たとえA評価でも、課題として残っていることがあるのであればその内容も丁寧に記載していく方が良いと思う。

3 学校運営協議会委員の委嘱について  
(教育総務部参事から説明)  
原案可決

委 員 : 新たに委嘱を行った学校のうち、西神吉小学校について、元々の学校運営協議会には、地域コーディネーターがいなかったのか。

事 務 局 : そのとおり。

委 員 : 中部中学校で新たに委嘱された民生委員も同様の理由か。

事 務 局 : 中部中学校の学校運営協議会も、元々民生委員はいなかった。

4 令和6年度加古川市立公立学校教職員人事異動方針について  
(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：異動希望の学校に偏りとあるが、多くの教員が、同じような学校を希望していたということか。

事務局：年度によって差はあるが、学校によっては、希望が多い学校と少ない学校があり、異動に配慮を要する状態であった。

委員：異動を希望した学校と異なる学校になった場合、断ることができるのか。

事務局：最終的には教育委員会の判断になるが、異動前には校長先生等から個別にヒアリングを実施し、教員の状況把握に努めている。  
しかしながら、教員の年齢層のバランス等もある程度考える必要があるため、希望通りにならないこともある。

委員：正式に異動が発表される前に、ヒアリングを行ってもらえるという認識で良いか。

事務局：教員にも様々な問題があることは認知しているため、異動希望の前には丁寧にヒアリングを実施するようにしている。

委員：それぞれ個別に抱える問題も大切だと思うので、その点も考慮して配置を考えてもらえるということで良いか。

事務局：特に中学校においては、教科の兼ね合いもあるため、必ず希望した通りに異動できるわけではないが、可能な限り配慮をして配置を考えている。

- 次期定例教育委員会予定日のこと  
11月9日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 不登校児童を対象とした少年自然の家での授業について

不登校児童が自発的に活動できる環境を用意し、何らかの取組を実施するものである。

この度は、丸亀製麺に協力いただき、30人もの参加があった。

インストラクターに教わりながら、一からうどんやお箸を作っていた。

子どもたちが一所懸命に取り組んでいる姿は、印象的で、良い取組であると感じた。

○ 教育指導部長諸報告

(教育指導部長から報告)

(1) 東播地区中学校新人体育大会について

令和5年10月14日、15日を中心に開かれる東播地区中学校新人体育大会について報告した。

(2) 令和5年度 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」(後期)の実施について

令和5年11月6日から10日の間に実施される「トライやる・ウィーク」について報告した。

(3) 第71回全日本吹奏楽コンクール出場激励会の開催について

中部中学校吹奏楽部が、全日本吹奏楽コンクールに出場するにあたって開かれた激励会について報告した。

(4) 全国学力・学習状況調査結果のリーフレットについて

令和5年度の全国学力・学習状況調査結果を分析したリーフレットについて報告した。

(5) 令和5年度 ふれあいハッピーフェスタについて

令和5年度11月23日に開かれるふれあいハッピーフェスタについて報告した。

以上、5件について報告

○ その他報告

委員：以前に加古川市立学校の食物アレルギー対応マニュアルを貰ったが、小学校用と記載があった。  
中学校用の送付は別途あるのか。

事務局：中学校用のマニュアルについては、中学校給食が始まってから作成されており、小学校用と比較して新しいものになる。

小学校用のマニュアルについては、平成25年以降改正されていなかったため、中学校用のマニュアルを踏まえ、この度改正し、送付したものである。

委員：そもそも小学校用と中学校用とで内容を分ける必要があるのか。

事務局： 中学校のセンター方式に対し、小学校は基本的に自校方式で行っていることもあり、内容を分けて作成している。

○ 閉 会 午後 3 時 35 分